

アンケート調査による稲敷市の幸福感分析についての報告

市民の幸福感は、どのような暮らしや行動とつながっているのか。

稲敷市民を対象としたアンケート調査を実施し、幸福感と併せて地域の暮らしや日々の生活行動についてうかがいました。

【実施概要】

調査期間：令和5年6月～7月

対象：無作為に抽出した稲敷市民

回収数：826票

【質問項目】

Q1：現在、あなたはどの程度幸せかお答えください。（「とても幸せ」10点～「とても不幸」1点とする10段階評価）

Q2：あなたが暮らしている地域についてお答えください。（「そう思う」1点～「そう思わない」5点とする5段階評価）

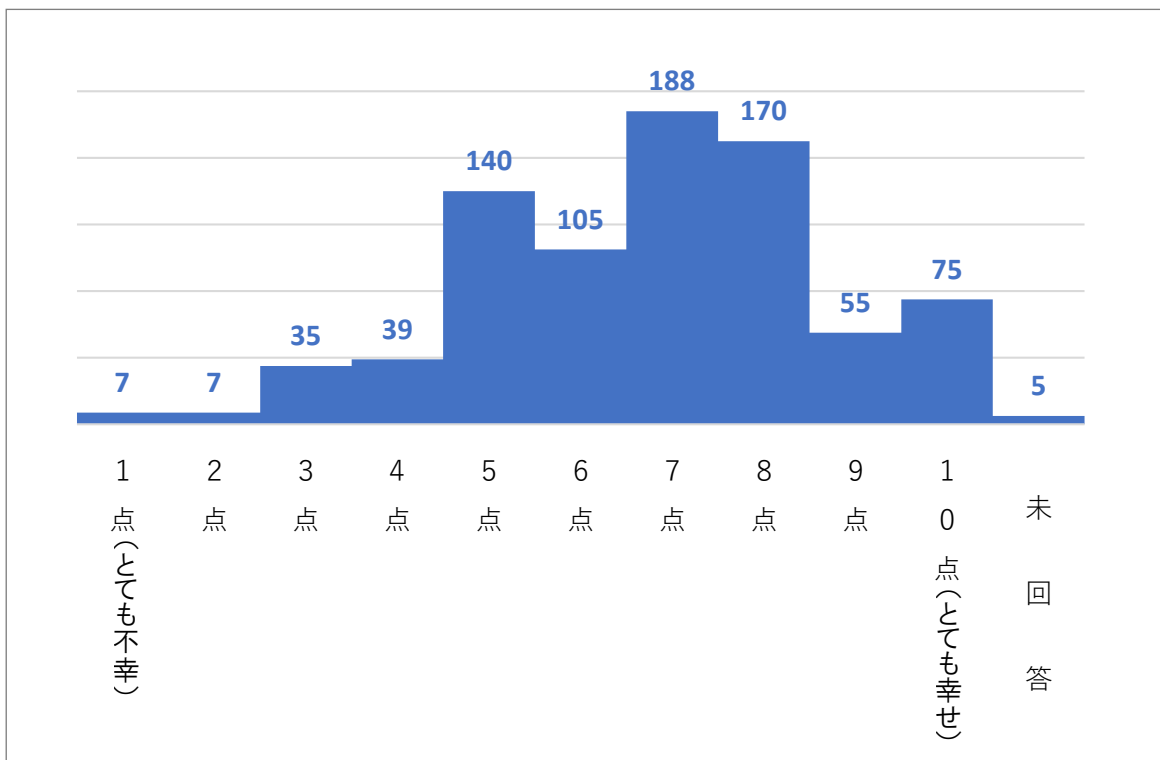
Q3：あなたが暮らしている地域での活動についてお答えください。（「しょっちゅうあった」1点～「ほぼなかった」4点とする4段階評価）

※「暮らしやすさ」と「幸福感」を数値化・可視化する指標として開発された LWC 指標（Liveable Well-Being City 指標）から、稲敷市の暮らしにあてはまるものを抽出して質問項目として使用した。

【解析方法】

Q1「幸福感」に対して、Q2「暮らしている地域の様子」、Q3「暮らしている地域での活動」の中で、どのような項目が「幸福感」との関連が強いのかを解析した。

Q1:現在、あなたはどの程度幸せかお答えください。
(「とても幸せ」10点～「とても不幸」1点とする10段階評価)



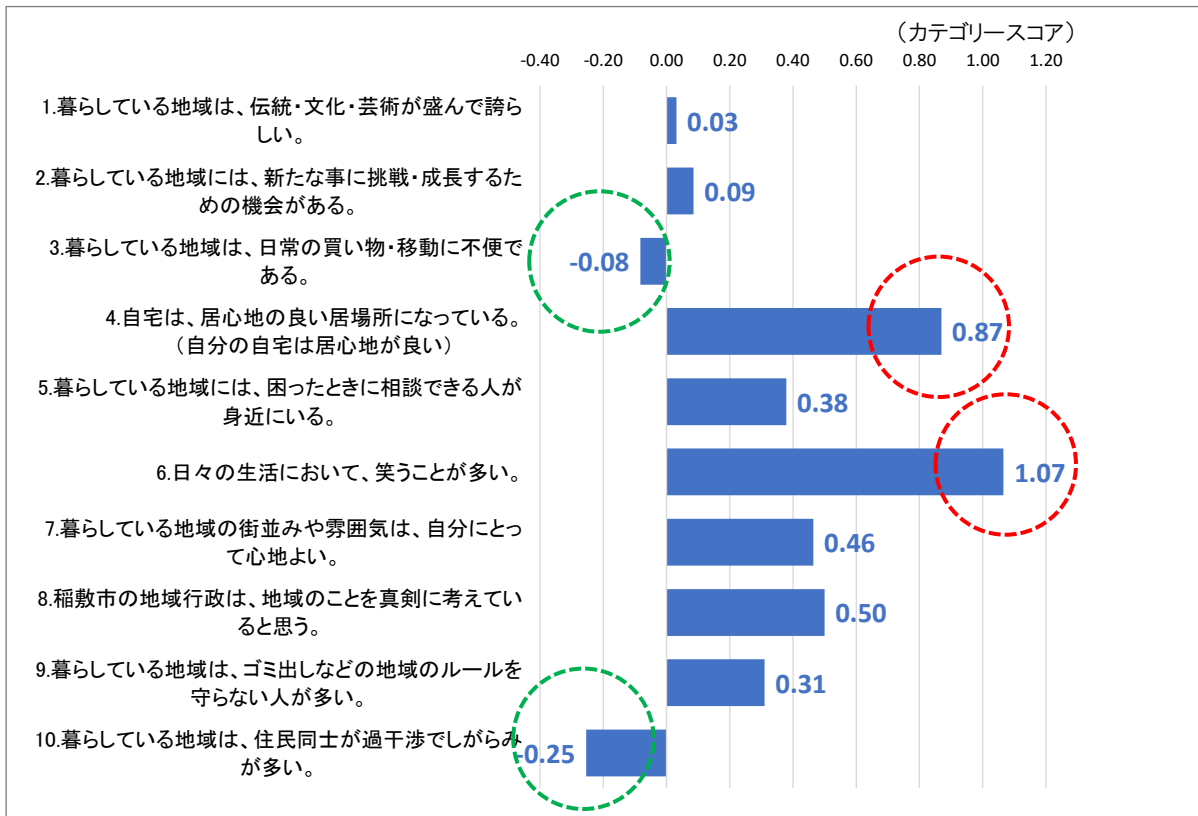
Q1「あなたはどの程度幸せか」の回答者数

- 平均は約7点で、7～8点と回答した人が多く、約45%をしめています。
- 10点(とても幸せ)と回答した人は約10%となっています。
- 幸福感が5点以下は約30%、幸福感が6点以上は約70%となっています。

Q2:あなたが暮らしている地域についてお答えください。
 (「思う」1点～「思わない」5点とする5段階評価)

Q1「幸福感」に対して、Q2「暮らしている地域の様子」の中で、どのような項目が「幸福感」との関連が強いのかを解析しました。

※カテゴリースコアの絶対値が高い項目が、幸福感との関連性が高くなっています。



Q1「あなたはどの程度幸せか」に対する Q2「暮らしている地域の様子」の影響度

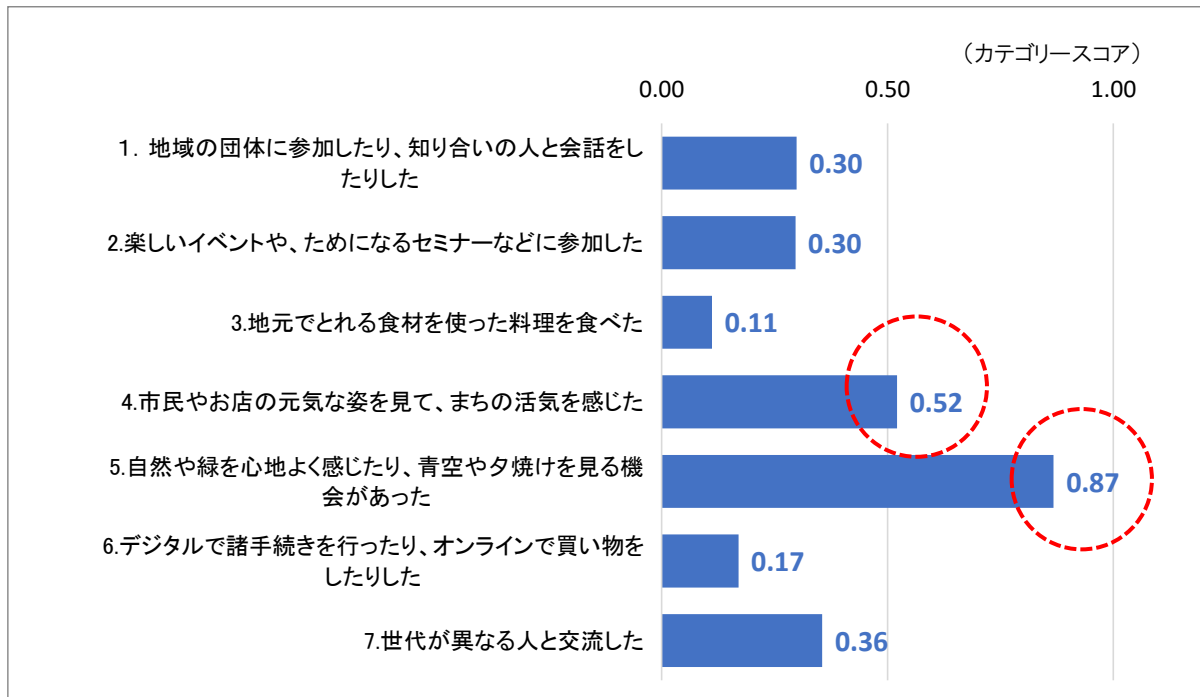
- 幸福感と最も関連が高いのは「笑うこと」。
- 「自宅が居心地の良い居場所」であることが、次いで多くっており、暮らしの中で自宅にいる時間の充実度が幸福感につながっていると考えられます。
- 「日常の買い物・移動(公共交通)が不便であること」は低い値ですが、「住民同士のしがらみが多いこと」がそれを大きく上回る結果となっています。

Q3:あなたが暮らしている地域での活動についてお答えください。

(「しよっちゅうあった」1点～「ほぼなかった」4点とする4段階評価)

Q1「幸福感」に対して、Q3「暮らしている地域での活動」の中で、どのような項目が「幸福感」との関連が強いのかを解析しました。

※カテゴリースコアの絶対値が高い項目が、幸福感との関連性が高くなっています。



Q1「あなたはどの程度幸せか」に対する Q3「暮らしている地域での活動」の影響度

- 「自然や緑を心地よく感じたり、青空や夕焼けを見たり」などの身近な自然を味わう行為が、幸福感につながっていると考えられます。
- 「まちの活気」を感じることも、稲敷市民の幸福感との関連があることが分かります。